

ぐめんやす

同窓会訪問記・山城二十九回

古都の紅葉を求めて訪れた観光客で賑わう二条城前、早や暮れ始めた秋の日を惜しむように、まだまだ楽しみたい人たちが観光バスに乗り込む。

そんな光景を見ながら国際ホテルに入りました。ロビーは観光客で溢れています。

同窓会場受付前も、久々の再会を喜び合う山城卒業生で一杯です。

一一〇名の参加で、来賓の森先生の挨拶で始まりました。渡辺先生が乾杯の音頭をとられ、会食、歓談となりました。

四十半ばという年代にふさわしく、元氣もあり、職業、家庭、子供の話、高校生時代が、ついこの間のように感じられる会話が弾みます。

つきない歓談でしたが、記念撮影、そして校歌合唱でしめくくられました。